

使ってみよう！タブレット

実践事例

習熟を図りながら発表ノートにも慣れよう！

対象校種学年等 小学校 4年

概要

- これまでの課題
児童がタブレットの使い方に慣れていない時は、授業中に使い方を説明するのに時間がかかり、十分な学習時間の確保が難しい。
- タブレットを使う目的
発表ノートで習熟問題を作成し、朝の時間や準備時間などの短時間の積み重ねで、発表ノートの使い方に慣れることができる。
- この実践で得られた成果、子どもの変容など
文字の入力の仕方や、提出の仕方など、児童同士で教え合い、スキルを身に付けることができた。授業で使う際にも、スムーズに活用することができるようになった。

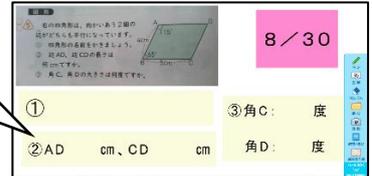
実践の流れや様子

- 発表ノートを使い、解答欄を作って配布する。

漢字的読み仮名を書く問題



算数の教科書の問題を撮影して貼り付けたもの



- 朝の時間や準備時間を使って解答し、入力が終わったら提出する。
児童は、画面上でタッチして文字を書いたり、キーボード入力したりして答える。
授業開始3分前になったら、タブレットを閉じてスリープ状態にし、ロッカー等に入れる。

- 担任は、丸を付けて返却する。

